

## 「綿づくり」を通して「人の輪」を広げよう おうみこっとな夢つむぎ

活動場所 滋賀県彦根市本庄町  
所在地 滋賀県彦根市本庄町 2479 番地  
設立年 2009 年  
会員数 10 人  
連絡先 TEL/FAX : 0749(43)7201、sawa.toshie@gmail.com  
HP 



### 「夏原グラントで実施した事業の紹介」

4月から畑の準備をして、5月に種まきイベントを開催、その後、草取りや支柱立てに追われ、9月から綿つみ、10月と11月に綿つみイベントを開催しました。イベントでは、参加者に本物の綿の感触を実感いただき、綿くり・糸車・機織り等の体験をしていただきました。また、地域の食材を使った昼食の後、参加者の交流を行い、自分で織る手作りコースター作りの講習なども行いました。

### 「環境や地域への貢献」

修学旅行や中学生の職業体験を受け入れ、また、公民館や子どもセンター事業など、子どもたち等に環境教育やものづくり教育を行いました。大学での講義やインターンシップの受け入れや、商品販売の際にも農業を使わず栽培し、手作りで製作しているという環境教育を行っています。

### 「助成金が活きたと思う点」

助成金をいただき、今までストックしてきた綿を糸から布に加工し、それをスタッフが商品に仕上げイベントや通販で販売しています。そして、商品の展示場所を整備しました。ここで商品を見て、触れていただき、販売を一層拡大していきたいと思っています。

## 環境保全に関する教育啓発、人材育成活動 琵琶湖お魚探検隊

活動場所 滋賀県近江八幡市内  
所在地 滋賀県近江八幡市内  
設立年 2006年4月  
会員数 10名  
連絡先 近江八幡市縄手町元33 丹波 喜徳  
0748-32-2792



### 「夏原グラントで実施した事業の紹介」

身近な河川で本物の体験学習を行う、定例お魚調査日（毎月第三土曜日）参加者の皆さんがこの小川は綺麗でも魚は見つけれない。隣の小川は濁っているが魚は見つかる。「なんで？」と質問を受ける。獲った魚の説明、調査票に子どもたちが記録する（各自が保管）。また、ゴミの多さに気づき自らの手で回収、環境保全活動を行うイベントを実施。1) 琵琶湖畔での地曳網体験（ゴミ拾い、魚の解説、外来魚の解剖）2) デイキャンプではハンゴウ炊飯、水質調査、3) 3つのお楽しみ西の湖体験（お魚クイズ、葦工作）

### 「環境や地域への貢献」

近江八幡市の河川は琵琶湖へとつながり琵琶湖の水質に大きな影響を持っています。琵琶湖お魚探検隊のモットー「自然の中へ、自然について、自然のために」を設立から11年続けてきました。親子で一緒に入る川は、季節によってゴミの量、種類が違う事を皆さんが敏感に感じ、多いと何とかしなければという姿勢が感じられました。「汚れた水は元には戻せない」地域の方との交流を通して情報発信ができました。

### 「助成金が活きたと思う点」

夏原グラントの助成で、学校では体験できない環境保全に関する教育、啓発、人材育成活動に親子三代参加型体験学習を続けられました。子どもたちの大きな声、笑顔、親たちも童心にかえります。活動を応援してくれたボランティアも心から喜びを感じています。誰もが参加できる行事を企画するために夏原グラントの助成金が活きました。ありがとうございました。

## 竹林・コナラ林の整備と ナラ枯れ地への植樹で里山再生 八幡山の景観を良くする会

活動場所 滋賀県近江八幡市 八幡山  
所在地 滋賀県近江八幡市仲屋町元24  
設立年 2005年  
会員数 約50名  
連絡先 koji2615@tiara.ocn.ne.jp  
HP 



### 「夏原グラントで実施した事業の紹介」

当会は主に八幡山公園上部一帯に広がる竹林・コナラ林と、北の丸から百々神社への縦走路の整備を毎月定例的に実施しています。かつては人も入れない程の荒廃ぶりでしたが、整備を続けてきた結果、今では美しい竹林とコナラ林に生まれ変わりました。子どもたちを始め多くの市民が里山を楽しむ環境に生まれ変わりました。またナラ枯れ被害で多くの大木が伐倒され、裸地が広く出現したため、本助成金を活用して、コナラを植える市民植樹会も行いました。さらに四季の彩りを楽しむ意味で、モミジやミツバツツジも植樹しています。

### 「環境や地域への貢献」

美しく整備された竹林で『親子筍掘り大会』を開催し、毎年200人程の家族が楽しんでいます。秋には『親子八幡山縦走ハイキング会』を実施するなど、この2大イベントは毎年多くの市民に好評を得ています。

### 「助成金が活きたと思う点」

当会は2005年4月から活動を開始し、満10年を迎えたため、夏原グラントの助成を受けて記念誌を発行しました。10年を振り返ると作業回数で約300回、延べ5400人のボランティア作業者となり、多くの人に支えられた活動だったと実感しています。これからも継続していきたいと思っています。

**守ろう赤野井湾！ オオバナミズキンバイ除去大作戦** 認定特定非営利活動法人 **びわこ豊穣の郷**

活動場所 滋賀県守山市赤野井湾流域と赤野井湾  
所在地 滋賀県守山市勝部5丁目10-25  
設立年 1996年  
会員数 436名(含賛助会員107名)  
連絡先 077-583-8686、houjyounosato@lake-biwa.net  
HP Facebook



**「夏原グラントで実施した事業の紹介」**

2015年度は、今まで中心に活動してきた赤野井湾ワンドから、小津袋や新守山川に「除去大作戦」の舞台を移しました。活動を始めて3年の間に、オオバナミズキンバイは特定外来生物に指定され、滋賀県は大規模な機械刈りを始めました。「オオバナミズキンバイ除去大作戦」も県と連携し、機械では取りきれないヨシ帯や湖岸の石組みなどで、人海戦術の作業を行いました。いくら取っても次々に現れる水草を相手に「大変なものに関わってしまった。何も知らなければこんな辛い思いはしなかったのに」。先の見えない活動に、こんな声を聞くようになった2015年度でしたが、その成果が出たのでしょうか、それまで拡大し続けていた生息面積を、この年初めて減少させることができたのです！

**「環境や地域への貢献」**

台風時の赤野井湾からの逆水などで、河川に入り込んだこの水草は、新守山川の護岸や川の中で繁茂を続け、ゴミなどが引っ掛かり流れを妨げるようになり、川からのちぎれた茎や葉が河口付近を覆うなど、悪影響も出はじめました。本プロジェクトへ流域自治会から依頼があり、住民の協力も得て除去作業を行いました。また、この状況を県に報告し、機械刈りの要望を住民と共に何度も伝えました。

**「助成金が活きたと思う点」**

本助成をきっかけに設立したプロジェクトも、参加団体が情報共有を行い、ひとつのチームとしてまとまりつつあります。助成のおかげで基盤作りができました。これを継続発展させて、この水草に立ち向かうモデルケースとなるよう、今後も力と知恵を出し合って頑張りたいと思います。

**琵琶湖と暮らしのつながりの再生 (みんなでつくる！暮らしの体験の場)** 特定非営利活動法人 **碧いびわ湖**

活動場所 たまたげやし(滋賀県栗東市下戸山)  
所在地 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦3番地  
設立年 2009年  
会員数 162名  
連絡先 0748-46-4551、FAX: 0748-46-4550、  
info@aoibiwako.org  
HP Facebook



**「夏原グラントで実施した事業の紹介」**

私たちは、栗東市下戸山にある里山(竹林と遊休農地)にて、「子どもとともに自然の中で遊び学ぶ場づくり」を行っています。今年は整備作業を継続するとともに、この取り組みを持続的なものにしていくために、地元の農家や住民と協働した活動にチャレンジしました。具体的には、「下戸山マルシェはなもも市」という農産物販売市を2回実施しました。

**「環境や地域への貢献」**

はなもも市では、子連れ家族による出店も行い、来場された地域の方々、私たちの活動を知ってもらうことができました。里山の身近な自然環境にふれあいながらの暮らし・子育てをアピールすることができました。

**「助成金が活きたと思う点」**

「はなもも市」を開催するにあたり、初期の広報宣伝チラシの印刷費などに助成金を活用することで、スムーズに取り組みをスタートさせることができました。またチラシに「平和堂財団から支援をもらっている」という記載があることで、地域の住民や団体、公共機関などからの信頼を得やすいように感じました。

**里山保全及び山林資源の有効利用とその促進事業 市民活動支援レッツ栗東**

活動場所 滋賀県栗東市を中心に県内全域が対象  
所在地 滋賀県栗東市小野70-70  
設立年 2004年  
会員数 11名  
連絡先 077-553-4017



**「夏原グラントで実施した事業の紹介」**

竹林整備活動と、事業PRのために里山見学会や竹細工体験講座や竹細工作品展示をしました。夏休みにはこども里山体験学校を活発に行いました。中高年の方対象には、用材確保も兼ねての竹林伐採と竹灯籠製作講座を県内で広く開催する事ができました。

**「環境や地域への貢献」**

竹細工講座や展示会参加の人数が増えています。各地域でも自主グループによる活動が始まり、県内の広範囲で竹を取りに行く人が増えてきています。今後その方たちが少しでも環境保全に参加して下さることを期待しています。各地域で開催されるイベントに積極的に参加でき、地域活性化に貢献できたと考えています。

**「助成金が活きたと思う点」**

グループの仲間が、県内広範囲で活動できるように資金面で助成いただき、活動の基盤づくりに大いに活用できました。感謝しています。今後は自主的に資金を集めて、自力運営を強力に進めて行こうと思っています。

## みんなで守るホタルと川

## ホタルの学校

活動場所 滋賀県大津市千町 千丈川  
所在地 滋賀県大津市南郷 2-24-6  
設立年 2003年  
会員数 40名(平成27年度)  
連絡先 077-534-8568(荒井紀子)



### 「夏原グラントで実施した事業の紹介」

「ほたるのタベ」や地域の文化フェスティバルなど、子どもたちの作品展示や発表を通して、各地でホタル保護を訴える機会を多く持ち、多くの人たちと交流させていただきました。千丈川を舞台に、ホタルや生きものを大切に思う人に、川に関心を持ってくれる人に！という願いのもと、学校と地域連携を図りながら、今年度も後輩たちの指導や手伝いをしてくれる先輩たちや保護者とともに活動しました。手作りの「千丈川ものがたり」のカルタもほぼでき上がり、これからも活用します。

### 「環境や地域への貢献」

毎月の「千丈川生きもの観察会」では、生きもの採集と共に川の中のゴミひろいもしました。2月に実施したゴミひろいは、子どもたち自らが河床に降り、草むらや川の中に落ちていたゴミをひろい下流域はすっきりきれいになりました。「ゴミを捨てないで！」の手作りポスターも設置してゴミ減量につながりました。

### 「助成金が活きたと思う点」

屋外活動時には、軽量で小型の拡声器が必要だとかねがね思っていましたので購入させていただき、ホタルや生きもの観察会、外来魚釣り、水鳥観察会等で大活躍しとても助かりました。

## ウォーターステーション琵琶の会 環境啓発活動事業

## ウォーターステーション琵琶の会

活動場所 滋賀県大津市 琵琶湖から瀬田川流域  
所在地 滋賀県大津市黒津 4-2-2 ウォーターステーション琵琶の会  
設立年 2010年  
会員数 20名  
連絡先 077-536-3520、FAX: 077-536-3530  
HP 



### 「夏原グラントで実施した事業の紹介」

私たちの活動は環境啓発活動としてウォーターステーション琵琶の会においてヨシや間伐材・竹などを使った工作やヨシ笛演奏などを「水辺の匠」として7月にイベントを開催しました(参加人数1600名)。12月にも「水辺の匠クリスマスイベント」を開催しました(参加人数700名)。また個々のグループでウォーターステーション琵琶の会に来場されたお客様に工作教室を月1回程度開催しました(参加数140名)。私たちの活動を環境教育に使っていただけるよう冊子を作成し、幼・小中学校や県・市の環境関係部署に配布しました。

### 「環境や地域への貢献」

イベントに参加いただいた子どもたちが未来の環境活動の主役になってくれると確信しています。周辺地域の人たちの認識と協力、河川事務所との地域連携の方針にも貢献できたと思います。

### 「助成金が活きたと思う点」

私たちの活動は河川事務所による協力体制も整ってきました。また淀川流域の活動団体にも認知され、2016年度には近畿水環境交流会と川に学ぶ体験活動全国大会の一部が滋賀県で予定されています。冊子の作成、配布により、問い合わせも来ています。

## 鴨川源流の森林環境保全のための 市民参加型森づくりイベントの実施

## 理想の森プロジェクト

活動場所 京都府京都市北区雲ヶ畑にある山林  
(通称:理想の森)およびその周辺  
所在地 京都府京都市北区  
設立年 2003年(前身団体解散後、2012年に現団体を設立)  
会員数 なし(会員制をとっていません)  
HP  Facebook 



### 「夏原グラントで実施した事業の紹介」

私たち「理想の森プロジェクト」は京都を流れる鴨川の源流部、京都市北区雲ヶ畑地域で森づくりを行っています。2015年度は森づくり活動の中でも特に、荒れ放題になっていた松林の整備に力を入れ、見違えるようなすっきりと見通しの良い森にすることができました。また、10数年前に植林した広葉樹を伐採し、昔ながらの窯で炭焼きをして炭にすることができました。

### 「環境や地域への貢献」

伐採した木の切り株からは再び芽が出ます(萌芽更新といいます)。この森林の利用と再生の取り組み(持続可能な森林利用)を体験できる活動を、これからも多くの人と共有していけたらと考えています。

### 「助成金が活きたと思う点」

活動は助成金の有無に関わらずコツコツと行っているのですが、助成金のおかげで活動に必要な道具のメンテナンスや更新、イベント保険への加入などの安全面の充実を図ることができました。また、活動の広報範囲を広げることができ、小さな取り組みを多くの人に知っていただくことができたと思います。

## ドングリの森作り

活動場所 京都府乙訓郡大山崎町円明寺小字椿原（小倉神社裏山）  
 所在地 京都府乙訓郡大山崎町円明寺小倉口 1-19  
 設立年 1998年4月  
 会員数 15名  
 連絡先 hiros.takeuchi1942@eto.eonet.ne.jp  
 HP  Facebook 



## 久保川と天王山の森を守る会

### 「ドングリの森作り」

天王山周辺森林整備構想に基づき、整備された竹林で第2大山崎小学校の環境教育の一環として「ドングリの森づくりプロジェクト」を推進しました。

### 「環境や地域への貢献」

竹林を間伐して、適切な密度になるように引き続き整備・管理行いました。森が明るくなり高齢者、保育所園児が安心して森林に触れることができ、高齢者の健康増進、子どもたちの学びの場を提供しました。

### 「助成金が活きたと思う点」

森林整備に必要な用具、収納庫などの備品が全て揃いました。大変助かりました。

## びわ湖の森の間伐材買取事業

一般社団法人 **k i k i t o**

活動場所 滋賀県  
 所在地 滋賀県東近江市一式町 564-5  
 設立年 2008年  
 会員数 37人  
 連絡先 info@kikito.jp  
 HP  Facebook 



### 「夏原グラントで実施した事業の紹介」

湖東地域をはじめとした滋賀県内の森林で伐採された間伐材（約200t）について、買い取りを行いました。買い取った間伐材は、製紙用チップを製造する業者を通じて製紙メーカーに販売しました。当団体の買い取り価格は市場単価より高く設定しており、森林所有者の皆さんの整備意欲の向上に貢献しました。また事務局の人材育成に取り組みました。

### 「環境や地域への貢献」

買い取った間伐材を活用した商品開発（コピー用紙や印刷用紙等）により、市・地域の関係団体（自治体を含む）がそれら商品を導入する動きが広がりました。地域の間伐材の活用について広く普及啓発することができました。森林所有者に、商品で間伐材の活用例を示すことにより、世代を超えた森の継承につながりました。

### 「助成金が活きたと思う点」

助成金によって間伐材の買取量を増やすことができました。また、団体のステップアップのために人材育成に取り組むことができました。事務局の体制強化により、事業の継続を目指します。

## 表紙・裏表紙の写真の紹介

本報告書では、助成団体の皆さんから届いた画像を表紙と裏表紙にちりばめています。紹介ページも掲載しますので「これはどんな活動？」と思われたら、本文をご覧ください。

### ●表紙（左上から右左の順）

- ・環境保全に関する教育啓発、  
人材育成活動……………P19
- ・大学生の力で外来水生植物から  
琵琶湖を取り戻そう……………P15
- ・低農薬・無農薬野菜と環境こだわり米による  
地産地消の仕組みづくり……………P9
- ・街中美化運動はなのみち……………P15
- ・鴨川生き物調査……………P10

### ●裏表紙（左上から右左の順）

- ・日本百名城「観音寺城石垣」  
整備プロジェクト……………P7
- ・BDFをつくる・楽しむ・広げる  
高校生プロジェクト……………P13
- ・里山 いきものがたり……………P9
- ・余呉トレイル林道整備事業……………P18
- ・今だからこそ、びわ湖のために  
石けんについて学び推進する事業……………P12

# 活動アルバム

助成団体の皆さんから届いた画像には、活動中のワンシーンや事業の成果物など、さまざまなものがありました。本文と表紙に掲載していますが、残念ながら紙面の都合で全ては掲載できません。こちらにも一部を掲載しましたのでご覧ください。もっと詳しく知りたい方は本文をお読みください。



未来のびわ湖人育成のための  
学習支援事（P 7）



未来に続く生物多様性の森育成事業  
（P 9）



西山古道の自然環境保全に関する  
実践活動（P 10）



遊休・休耕農地や放置森林等の  
再生・管理事業（P 10）



平和川・黒橋川を  
きれいにする事業（P 13）



水源の里「古屋」の宝物再発見  
（P 16）



はれがの森の再生と涵養  
カブトムシの棲む森へ（P 17）



山門水源の森の生物多様性の  
保全と獣害対策（P 18）

## 表彰された団体の紹介

採択事業団体の中で2015年度に表彰されたことがあるかどうか伺ってみると、いくつかの団体からお返事がありました。

表彰されるのはもちろんのこと、それ以外にも地元から感謝をされたことや事業の伸展があったことなどのご報告もいただき、こちらまでうれしくなりました。来年度も皆様の環境保全活動の発展、飛躍を期待いたします。

(1) 受賞年月 (2) 賞の名前と主催団体名 (3) 評価された点

一般社団法人 **k i k i t o**



### 「共に考え、共に創る」わがまち協働大賞

- (1) 2015年12月12日
- (2) 東近江市
- (3) 「木材」や「森林」に着目し、地域の経済循環も視野に入れて事業化している好事例。単独では実現できないことが連携して実施され、協働の良さが発揮されている、と評価されました。

### ふるさとづくり大賞総務大臣賞

- (1) 2016年1月23日
- (2) 総務省
- (3) 地域の間伐材買取の仕組みを完成させ、かつセンスあふれる商品化を展開する取り組みは秀逸。持続可能性を追求する地域の取組みとして、注目に値する、とのことでした。

## 白鳥川の景観を良くする会



### ふるさと文化功労賞

- (1) 2015年11月1日
- (2) 滋賀県近江八幡市桐原学区協働まちづくり協議会
- (3) 同じ学区内を流れる川を共有する一員として、白鳥川河畔の環境に留意し市民の安らぎの場を提供し次世代の美的風景維持の大切さを率先し模範を示してきたことが認められました。

### 貫禄のメーププロジェクト賞

- (1) 2016年2月23日
- (2) 淡海の川づくりフォーラム実行委員会
- (3) 第9回のフォーラムにおいて、「川と水辺と私たちの共生」「川や水辺と私たちのいい関係」を目指す仲間たちに希望を与える活動の熱意と成果を称える、ということで賞をいただきました。

## ぼてじゃこトラスト



### 淡海子どもエコクラブ奨励賞

- (1) 2015年12月
- (2) 滋賀県立琵琶湖博物館
- (3) ぼてじゃこワンパク塾の子どもたちが、ぼてじゃこ池まわりの生き物調査を行い「ぼてじゃこ池の生き物たち」を発刊、カナヘビ博士、昆虫博士など優秀な人材が冊子を完成、大人顔負けのできばえが高く評価されました。

## 一般社団法人 比良里山クラブ



## ココクールマザーレイクセレクション 2015

- (1) 2015年11月18日
- (2) 滋賀県
- (3) 滋賀ならではの資源や素材を活かし、心の豊かさや上質な暮らしぶりといった滋賀らしい価値観を持つ商品という、オフィシャルコンクールの選定基準により評価されました。

## 特定非営利活動法人 プロジェクト保津川



## 第33回京都キワニス社会公益賞

- (1) 2015年9月17日
- (2) 京都キワニスクラブ
- (3) 2007年より亀岡市域において市民参加による保津川の清掃活動を続け、流域の環境保全にも大きな役割を果たしてきた活動が評価されました。

## 八幡山の景観を良くする会



## 生き生きシニア活動顕彰

- (1) 2015年6月1日
- (2) 公益財団法人 日本生命財団
- (3) わが国は少子高齢社会を迎えており、元気で活力に満ちた高齢者の地域貢献活動が注目されており、都道府県知事の推薦を経て顕彰されました。

## 認定特定非営利活動法人 びわこ豊穰の郷



## いきものにぎわい市民活動大賞

- (1) 2015年10月15日
- (2) 公益財団法人 損保ジャパン日本興亜環境財団
- (3) 赤野井湾流域を中心とした琵琶湖の環境保全活動が、人と自然が共生する豊かな社会を目指す、生物多様保全に貢献し、将来につながる画期的な活動として認められました。



**主 催** 公益財団法人 平和堂財団

〒522-8511 滋賀県彦根市小泉町31番地 (株)平和堂本部内  
TEL 0749-23-4575 FAX 27-3008  
ホームページ <http://heiwado-z.jp/>

**運営事務局** 認定特定非営利活動法人 しがNPOセンター

〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町207-3 K&Sビル3F  
TEL・FAX 0748-34-3033  
メール [shiga.npo@gmail.com](mailto:shiga.npo@gmail.com)  
ホームページ <http://shiganpo922.shiga-saku.net/>



この紙は「びわ湖の森を元気にする」 kikito ペーパーを使用しています。